

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の算数科は全体的に高い正答率でした。少人数学級の特徴を生かした細やかな指導の効果が表れていると考えられます。国語は、目的や意図に応じて自分の考えを伝える問題に関して高い正答率でした。日頃から相手意識して理解できるように文章を書いたり、発言したりする指導を継続してきたことの成果が結果に表れてきたものと考えられます。

質問紙調査の結果から、「人が困っているときは進んで助けていますか」、「友達と協力するのは楽しいと思いますか」と回答している児童が100%でした。本校の目指す子ども像の一つである「やさしい気持ちでみんなのために」を意識して行動させていること、そしてそのよさを児童自身が実感できていることが結果に反映されたものと思われま

課題と対応

国語科では目的に応じた話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり、文の中における主語、述語、修飾語を捉えたりする問題において正答率が低く課題が見られました。今後は国語のみならず、学習の中で書く活動を意図的に設定し、主語、述語、修飾語の関係等に配慮しながら児童が正しく文章表現できる指導をしていきます。

算数科ではデータを整理、分類する問題や小数を用いて自分の考えを説明する問題において課題が見られました。今後は表やグラフなどの資料から必要な情報を読み取ったり、自分の考えを筋道立てて説明したりする活動を意図的に設定していきます。

質問紙調査の結果から「家庭で計画的に学習する」と回答した児童の割合が低く、自分で考えて学習することや時間を決めて学習すること等に課題があると考えられます。家庭学習において学習時間を意識することや自分の課題に対して進んで取り組むなどの啓発を継続して行いたいと考えています。また、「計画的に学習する」ということについて児童が明確にイメージできていないことも考えられるので、どうすることが「計画的に学習する」ことなのかを再確認していくとともに児童自身が前向きに学習できるように支援したいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

学習面では、本校での少人数学級の特長を生かした学び合いの学習の成果が出ています。今後も、授業の中で、友達同士が話し合い活動を通して深く関わり合い、学習の理解が深まるように指導を工夫します。そして、今後もゲストティーチャー等で地域の方々にも支援していただき、児童が意欲的に学習に取り組めるようにご協力をお願いいたします。また、家庭での学習時間については、ご家庭でも声をかけていただき、児童が進んで宿題や自主勉強に取り組めるように積極的なご支援をお願いいたします。生活面では、今年も中学校区での「ぱっちりモグモグチャレンジウィーク」や「早寝、早起き、朝ご飯」等の生活リズム改善の取組を進めていきます。よりよい生活習慣が身に付くように、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

| | 教科・質問紙 | 成果 |
|------|--------|----------------------------------|
| 第4学年 | 国語 | 漢字の読み書きができ、目的に応じた内容の文章を書くことができる。 |
| | 社会 | |
| | 算数 | それぞれの図形の性質を理解している。 |
| | 理科 | |
| | 学習状況 | 授業の内容が「分かる」と回答している児童の割合が高い。 |
| 第5学年 | 国語 | 叙述から登場人物の気持ちを考えることができる。 |
| | 社会 | 浄水場の働きについて資料を読み取っている。 |
| | 算数 | 2けた+2けたの計算ができる。 |
| | 理科 | 気温の変わり方から天気を判断することができる。 |
| | 学習状況 | 授業で学習したことは将来役立つと考えている児童の割合が高い。 |

課題とその対応

| | 教科・質問紙 | 課題 | 対応 |
|------|--------|------------------------------------|--|
| 第4学年 | 国語 | 慣用句の意味や、本文の内容を読み取ることに課題がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・国語では、カルタを繰り返し使用するなどして慣用句に親しめるようにする。長文の読み取りでは、問題がどこを指して問いかけているのかを理解できるようにしたい。そのために、授業中の発問を工夫したり、朝学習で1年～3年までの読み取りテストを行ったり、新聞学習の中に読み取り問題を入れたりする。 ・算数では、数の大小について学習中は理解できているものの、知識の定着に課題が見られる。そのために楽しみながら数の大小に触れられるように数遊びなどを学習に取り入れていきたい。 ・学習状況においては、家庭での学習時間が短いことが課題となっているため、自主学習の方法や具体的な内容を提示することで、自主学習を習慣化させたい。また、保護者とも連携して、声をかけてもらえるようにする。 |
| | 社会 | | |
| | 算数 | 4けたの整数の大小について課題がある。 | |
| | 理科 | | |
| | 学習状況 | 授業時間以外での勉強時間が短い状況がみられる。 | |
| 第5学年 | 国語 | 漢字の読み書きや、言葉の意味の理解など基礎的な言語能力に課題がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・朝学習では個の習熟度に合わせて漢字、言語、計算のドリル学習を行い、文字の習得や四則の計算の習熟を図っていききたい。 ・国語では、話したり書いたりする場面をできるだけ多くもつように心がけ、語句の習得を図るようにする。 ・算数では、少人数を生かし、自分の考えを図や言葉などで表したり、どう思考したのかを説明する時間を十分にとり、学習内容の理解を深めたい。 ・社会や理科では、体験的な学習を取り入れ、生活と関連付けることで、知識理解を深めていきたい。 ・家庭学習の時間が確保できるように、保護者と連携して家庭での過ごし方を見直すようにする。また、継続して取り組めるように自主学習の仕方や内容を指導する。 |
| | 社会 | 既習内容の定着に課題がある。 | |
| | 算数 | 計算の仕方や位取りの理解に課題がある。 | |
| | 理科 | 物質の性質の理解に課題がある。 | |
| | 学習状況 | 自分で計画して家庭で勉強することができにくい。 | |

【保護者・学区の方へのお願い】

児童質問紙の結果から、児童は、授業の内容はよく分かると感じています。そして、与えられた課題に対してまじめに取り組んでいることがうかがえます。一方で、進んで自主学習に取り組んだり、読書をしたりすることには消極的なようです。学校では、児童が自主学習に取り組むヒントを与えたり、読書に親しんだりするためのきっかけ作りをしています。お子さんから学校での様子を聞いていただいたり、時には自主学習と一緒に取り組んでいただいたりしながら、お子さんのやる気を引き出せるように、ご支援ご協力をお願いします。